

(2) 経営理念

経営理念の定義は諸説ありますが、ここでは「社会にとって何の役に立つ企業であるか 明文化したもの」と理解してください。

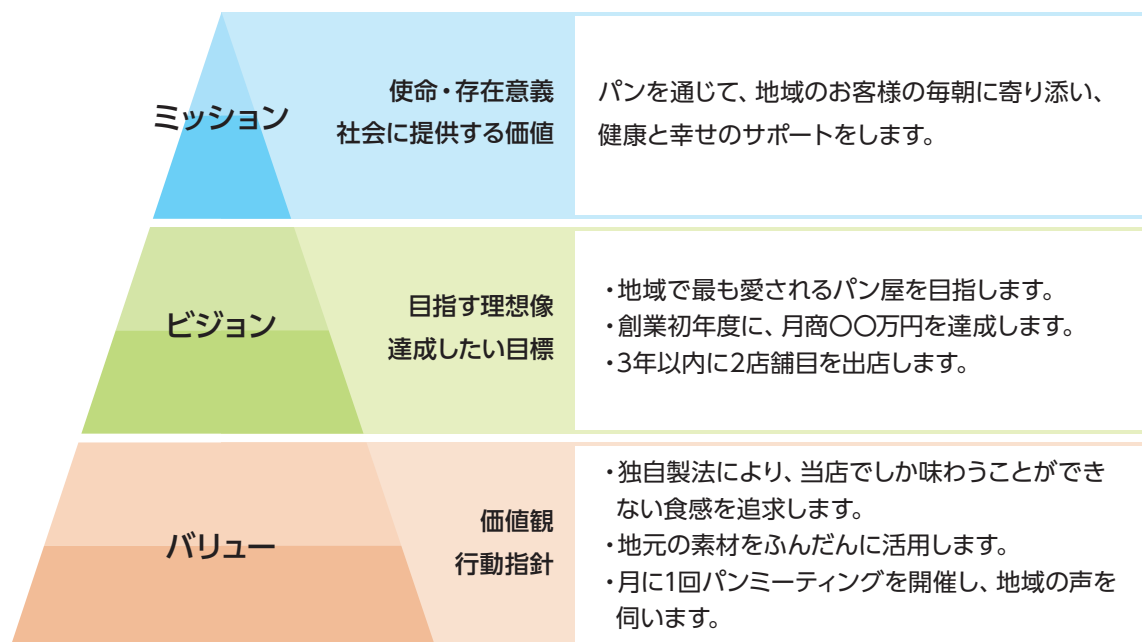
創業企業が経営理念を明確化させるなんて大げさと思うかもしれませんが、知名度のない創業企業こそ経営理念を考え、関係者に示し、自社を認識・共感してもらうことが必要です。

経営理念を考えるにあたっては、「ミッション」「ビジョン」「バリュー」に分けると考えやすくなります。

「ミッション」は、企業・組織が果たすべき使命や存在意義、「ビジョン」は、事業や店舗の目指す理想像、中長期的な目標、「バリュー」は、ミッションやビジョンを達成するための具体的な行動指針、価値観のことです。

ここではパン屋の例を記載していますが、これは一般的なもののなので、こだわりをもち、あなたならではの内容を検討してください。

● ミッション、ビジョン、バリュー (例:パン屋)



Let's try !

ミッション

-
-
-

ビジョン

-
-
-

バリュー

-
-
-

※ 日本公庫の創業計画書（P.8）を作成する場合は、「1 創業の動機」、「10 自由記述欄」などに適宜転記してください。